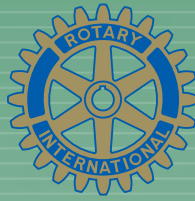


ROTARY
INTERNATIONAL



DISTRICT 2680

GOVERNOR : Tetsutaro Ishimaru

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2012-2013



Kaigand ri (Bund) Kcbe.

通岸海戸神

No.11

MAY 2013



これからの地区セミナー等のお知らせ

- ◆5月26日(日)
 - 13:30~15:00 2013-14年度 クラブ奉仕セミナー(於:宝塚ホテル)
 - 15:30~17:00 規定審議会結果報告会(於:宝塚ホテル)
 - 14:30~17:00 環境問題セミナー(於:須磨寺)

- ◆6月2日(日)
 - 9:50~16:30 第16回地区囲碁大会(於:みなとじま会館)

- ◆6月8日(土)
 - 14:00~16:00 2013-14年度 会員増強セミナー(於:宝塚ソリオホール)

CONTENTS

ガバナーズレター	1
社会奉仕セミナー	3
クラブ奉仕セミナー	4
文庫通信	4
尼崎IM・但馬IM	5
第35回RYLAセミナー	6
2013学年度米山記念奨学生・カウンセラーオリエンテーション	7
日タイ交流親睦ゴルフ大会	7
東日本大震災支援事業「武庫川カップ」の開催～西宮恵美寿RC	8
ロータリー財団委員会からの情報	9
地区委員会報告	10
うまいもんめぐり	11
ご入会を歓迎します・地区活動予定	12
ご寄付ありがとうございました・ガバナー事務所からのお知らせ・訃報	13

本年度の表紙

本年度は、中右瑛さんが、平成10年度に編集発行された「懐かしの神戸絵ハガキ聚」より風景写真を抜粋掲載させていただきたいと思えます。

尚、解説は中右瑛さんです。

❖今月の表紙 「懐かしの神戸絵ハガキ聚」(平成10年度に編集発行)より 解説:中右瑛

神戸海岸通り

中央の瀟洒な建物は香港上海銀行。旗がひるがえる領事館。遠景の赤い建物はオリエンタルホテル。(大正期)



クラブ会長 様
幹事 様



国際親善奨学生 緒形貞子さん

～ 役割を終えたのか国際親善奨学生

国際ロータリー第2680地区
ガバナー 石丸 鐵太郎 (神戸南)

国際親善奨学生のプログラムは本年度で終了。1947年以来、2012-13年度まで、世界で約43,000名の奨学生に総額557,606,222万ドルの奨学金が授与された。日本からは1950年が初めて、1951年の第2期生には、前国連難民高等弁務官の緒方貞子さんが。海外への奨学生は年々増加を続け、その累計は約8,000名にも。また、日本には海外からの奨学生約800名を受け入れている。異なる国や地域の人々の間に理解と友好関係を推進するというその目的は十二分に果たしている。

緒方貞子さんを揶揄する人がいる。日本有数の超名門一家に何不自由なく育って、死ぬほどあるコネクションで今の地位に登っただけではと。

しかし、自分のことを考えてみよう。平和な時代の先進国に生まれ、食うに困らずそれなりの教育を受け夜露をしのげる家など。そこそこの資産を有し最新のツールを駆使でき、人類全体から見れば極めてラッキーな環境に生まれている一握りの我々。果たして我々はそれを活かして世界の平和への貢献をしているであろうか？

そこで恐れ多くも、緒形貞子さんについて調査してみた。

名家の出身

確かに名門の一族だ。旧姓は中村。1927年生まれ、曾祖父は犬養毅、祖父は外交官で犬養内閣外相の芳沢謙吉。曾祖父が5・15事件で暗殺されたときは5歳。父中村豊一も外交官。父親の転勤で幼少期をアメリカ・サンフランシスコ、中国・広東省、香港などで過ごす。サンフランシスコ講和条約が締結された1951年（昭和26

年）に聖心女子大卒業、ロータリー国際親善奨学生2期生として、ジョージタウン大学に留学。

その後、カリフォルニア大学バークレー校大学院へ移り、アジア政治専門の教授のもとで政治学の博士号を取得。博士論文は「満州事変と政策決定過程」。曾祖父が暗殺される少し前の1931年、5・15事件の遠因となった満州事変が柳条湖事件によって始まった。満州事変に思い入れがあったからか、あるいは1955年当時流行っていた過去の指導者を糾弾するばかりのマルクス主義的歴史観に反発したのか。それにしても講和条約が締結されたとはいえ、かつての敵国アメリカで、このようなテーマを博士論文で取り上げるとはたいしたものだ。その教室では牛尾治朗さんと机を並べていた。15人くらいのクラスに、日本人は2人だけ。

緒方竹虎との関係

夫・緒方四十郎さんは元日本銀行理事。自由党総裁・副総理を務めた緒方竹虎の三男。緒方姓は竹虎の祖父が緒方洪庵と義兄弟の盟を結び、その姓を名乗らせたことに始まる。緒方竹虎は、久野直前ガバナーと私が卒業した福岡の修猷館高校の出身、1955年の保守合同の時、新しい自民党の初代総裁に目されていたが、全国各県での党支部結成大会の巡回で過労が続き、1956年に急性心臓衰弱のため急逝、67歳。緒方の死去によって、自民党初代総裁は鳩山一郎に。

ご子息の緒方篤さんは映画監督で神戸生まれ、すると、緒形貞子さんは新婚時代神戸に住んでいたことに。

難民に寄り添った10年間

ところで、緒形貞子さんの評価はどこで出てくるのか。国連難民高等弁務官になったことだけではない。難民高等弁務官として10年、緒方貞子さんは世界の難民に寄り添って生きてきたのだ。

ジュネーブでの国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）の執行委員会で、緒方さんは下記の挨拶で締めくくった。

「ある言葉をみなさまにお勧めしたいと思います。それは、リスペクト（尊厳）です。

- 家を追われ、最も貧しい境遇にある人々を守らんとするみなさまの献身に尊厳を。
- 難民に寄り添い、前線で人道支援に従事する人たちに尊厳を。
- そして誰よりも、難民に尊厳を。」

組織の変革

当時、天下りの官僚的だったUNHCRは、難民救済に真に貢献できる国連人道機関の中で、最も機動力の高い中心的な組織として生まれ変わった。10年の間に、予算・職員数共に倍増し、予算は年間およそ10億ドル。ジュネーブ本部とあわせて世界114カ国268カ所に事務所を構え、約5,500人が働いている。

クルド難民

クルド難民の問題で「国内難民」の定義を世界で初めて作ったのも彼女。当時は内政不干渉の問題があり、国を追われた難民しか援助をすることができなかった。これらの行動には国連内部からバッシングも。イラク国内に「安全地帯」を作って、そこに難民のキャンプを設置するという決断を。UNHCRの世界中の職員を北イラクに集め、多国籍軍と協力してキャンプを設営。

内戦のサラエボ

内戦のサラエボでは、空輸で難民に援助物資を届けようと。サラエボ空港に国連軍を派遣、空港を国連の管理下に。各国から派遣された空軍がチームを組んで空輸作戦を実行。空輸開始未だ5日、厳戒態勢のサラエボ空港に緒方さんは降り立った。防弾チョッキを着て歩く小柄な

姿が世界中のメディアに報道され、旧市街ではサラエボの市民が窓から手を振って、緒方さんを迎えた。

各国政府の動きは鈍く殺戮が続く。援助だけでは問題の解決にはならない。緒方さんは「援助停止」の強硬策も取り、「国連安保理で人道援助のみ続けるだけでは平和の達成は不可能だ、一刻も早く政治解決を」と強く迫った。

「援助停止事件」の後、国連はボスニア国内の飛び地を「安全地帯」に指定、国連軍に武力行使する権限を与えた。NATO軍がボスニアのセルビア系勢力の拠点を空爆。それをきっかけにセルビア側が停戦を受け入れ、平和協定が成立。ボスニア・ヘルツェゴビナ共和国の存続を認める一方で、その国内にセルビア人共和国を置いて、事実上の棲み分けを行うというもの。

共生の世界を

さらに緒方さんは「ボスニア女性イニシアチブ」を。内戦で夫を亡くしたムスリム人・セルビア人の寡婦たちが、力を合わせて人形作りをする事業などを支援している。過去の憎しみを乗り越えて、共生の世界を作っていかなければ真の平和と安定にはつながらないと。

平和は受け身で行動しているだけでは得られない

緒方さんは平和についてこう語っている。

「そんなに平和な、いい世界に住んでいるんじゃないんですよ……20世紀が終わってもね。世界の平和は、受け身で行動しているだけでは得られないのです。平和とは汗を流して構築すべきもの。そして国際貿易に依存して生きるわが国にとって、世界の平和と安定は、国家安全保障の前提条件。日本の若い方でも、本当の僻地で働いてくださっている方が、ずいぶんいるんですよ。そのことを、もっともっと日本社会が評価してほしい。一生NGOの仕事をして僻地で働いてほしいなんて思っていません。若い方たちのある成長段階においてそういう経験を積むことは、その人たちにとっても大事だし、日本の社会にとっても大事なんじゃないかなと思います。」



● 社会奉仕セミナー

3月16日(土)◆神戸ポートピアホテル 大輪田の間

社会奉仕委員会 副委員長 滝内 秀昭 (伊丹)

社会奉仕セミナーが3月16日開催され、会長、幹事、社会奉仕委員長、次年度社会奉仕委員長から3名の参加をお願いし、クラブから164名、地区関係者29名の計193名に参会頂き盛会に開催する事が出来ました。次年度から始まる「未来の夢計画」による新地区補助金制度への移行を控えた状況下で、本年度の社会奉仕活動についての最新報告を行いました。

永田哲也社会奉仕委員長の開会挨拶、石丸鐵太郎ガバナーのご挨拶後、三木明パストガバナーより社会奉仕に関する基調講演をいただきました。「奉仕の理念」と「奉仕の実践」という哲学と実践の調和を図った1923年のセントルイス大会での「決議23-34」のお話や「ロータリーの綱領」として長年親しんだ文言が「ロータリーの目的」と“Object”の日本語翻訳が変わったが、枝葉末節の問題であり物事の現象に変化があっても本質には変化は無いことなど、ロータリーの社会奉仕に関するお話や高所大所から捉えた社会奉仕概論のお話を頂きました。

続く小委員会報告では、矢野宗司地域問題小委員長が、2011-12年度に地区内74クラブが行った社会奉仕プロジェクトに関するアンケート集計結果を報告し、地域社会奉仕事例として西宮甲子園RC「高齢者支援ポールウォーキング指導」の発表が行われました。

次に小嶋一郎環境問題小委員長が環境に関する社会奉仕プロジェクトのアンケート集計結果を報告し、事例として篠山RC「守ろう！篠山特産山の芋 広げよう！グリーンカーテン」の発

表が行われました。

また、竹田契一教育問題小委員長から「発達障害の基礎理解」に関する話を頂きました。本年1月19日に神戸芸術センターで開催された地区発達障害講演会での「43歳の時にディスレクシアであることに気付いた井上智さんとの対談内容」も織り交ぜながら、話を頂きました。石丸年度も2012年7月23日の龍野RC・宍粟市教育委員会共同主催に始まり、2013年5月25日神戸西神RC主催まで13回のロータリークラブ主催発達障害講演会を実施されています。

そして番所利行プロバス小委員長からプロバスクラブの紹介と兵庫地区におけるプロバスクラブの活動状況について話がありました。

最後に、大室篤ガバナーエレクトより閉会のご挨拶を頂き、閉会しました。

「社会奉仕活動は、奉仕する側と相手側のお互いの因縁が熟しているかが最も重要である。そしてロータリアンの行う奉仕は、ロータリーの目的（ロータリーの綱領）に則したものでないといけない。」とクラブ先輩から教えられました。

次年度から未来の夢計画が開始される前年度の社会奉仕セミナーとして改めて社会奉仕の原点に立ち返る事を目的に、実施出来たセミナーになりました。

末筆になりましたが、セミナー参加者、関係者の皆様に心より感謝申し上げます。



尾川一郎会員 (西宮甲子園)



田中義治会員 (篠山)



● クラブ奉仕セミナー

3月17日(日)◆神戸ポートピアホテル 和楽の間

クラブ奉仕委員会 委員長 奥村 祝夫 (西宮甲子園)

石丸ガバナーよりご挨拶をいただき、続いて、西宮甲子園ロータリークラブ 副会長(クラブ奉仕委員長)木嶋会員に、CLP導入に至った経過を詳しく話していただいた。

その後、テーブルごとの討論に移り、全員参加の熱心な話し合いを行った。大室ガバナーエレクトより、当地区のDLPについて詳しく説明をいただき、滝澤ガバナーノミニーより、CLP導入についての考え方を話していただき、セミナーを終了した。



▲木嶋会員
(西宮甲子園)



文庫通信(307号)

最近の「ロータリー情報」より(2)

◎「奉仕の理想と二つの標語」	安孫子貞夫 (D.2800月信)	2013	2p
◎「Awarenessは対内が基本」	大之木精二 (D.2710月信)	2013	1p
◎「RIの戦略計画は何処までクラブを活性化できるか」	坂本俊雄・服部芳樹・井上暎夫 (D.2720月信)	2013	7p
◎「ロータリーの奉仕と平和」	朴 柱寅 (D.2790地区大会記念誌)	2012	9p
◎「Eクラブの設立・現状と課題」	杉田 博 (D.2710地区大会特集号)	2012	10p
◎「ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を」	ロン D.バートン (2013年国際協議会講演集)	2013	4p
◎「新世代」	田中 作次 (2013年国際協議会講演集)	2013	3p
◎「ロータリーソング誕生秘話」	岡村 健 (福岡南RC月報)	2012	6p

【上記申込先：ロータリー文庫】

◎「DVD／田中作次物語」	D.2770	2012
---------------	--------	------

【申込先：D.2770 FAX(048)827-0011】

◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ロータリー文庫 ◆ ◆ ◆ ◆ ◆

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
 TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp/>
 開館：月～金 午前10時～午後5時 休館：土日祝日

● 尼崎 I M

尼崎グループガバナー補佐 **東本 武司** (尼崎南)

本年度の I M は地区内のご来賓及び尼崎グループ 6 ロータリークラブ会員合わせて約 150 名の出席のもと盛会に行われました。

田中作次 R I 会長のテーマ「奉仕を通じて平和を」をそのままメインテーマとして第 1 部では、マリ・クリスティーヌ氏に基調講演をして戴き、国連ハビタット親善大使でもある彼女のボランティア精神をおおいに吸収させて戴きました。

また第 2 部では尼崎グループ 6 R C からそれぞれ 1 名の方にクラブを代表して「我がクラブの奉仕活動 現状と未来」について語って戴きました。今まで身近な各クラブの奉仕活動を意外と知らなかった事や活動のすごさに驚いたりして改めて理解を深めました。

また式典では尼崎グループが広報活動で戴いたガバナー賞の表彰状の披露や、100 年ロータリアンの表彰も行われました。その後の懇親会も

大変盛り上がりグループ内 6 R C の結束が一段と図れ充実した I M となりました。



● 但馬グループ I M

4月7日(日)◆タクミナ

但馬グループガバナー補佐 **松本 早正** (生野)

2680 地区最後の I M となり、当日は桜の花も満開で、I M のテーマ「空海に学ぶ前向きな心」にふさわしい好季節の中で、但馬 6 グループより約 100 名の参加をいただき、丹州観音寺(丹波あじさい寺)住職 小藪実英様に「前向きな心」の演題で講演いただきました。空海の密教の教えを分かりやすく、企業人として又ひとりの人間としてどう生きていくのかをお話していただきました。

空海は、「どんな事も全て肯定的に考える事が大事である。都合の悪い事でも良い方に考える。自分に対して心の持ち方が大切である。」と説かれています。

小藪住職の日めくりカレンダーの中でこんな言葉も言われております。

「前向きな心には、何ひとつ無駄はない。苦しみも悲しみも成長の糧となる。」激動のこの世にあっても前向きな心を持ってすれば日本の社会も良くなり、ロータリー活動も活性化してくると思います。

超私の奉仕に向けて楽しく取り組んでいこうではありませんか。



● 第35回RYLAセミナー

3月21日(木)～24日(日)◆神戸YMCA余島野外活動センター

RYLA小委員会 委員長 黒田 建一 (西宮夙川)

当地区のRYLAセミナーは、2670地区（四国全県）との共同事業であり、本年度は当地区が担当し、男性28名、女性15名合計43名の受講生の参加を得ました。

当地区のRYLAセミナーは①高レベルの講義と討論②キャビンタイム（親睦とその熟成）③自由と自律④余島の自然⑤カウンセラーシステムを特長としています。

本年度はセミナー開催35周年を迎えました。初回から34回連続で講義を続けてこられた今井鎮雄元RI理事が都合により欠席されることになり、初めてのことであるだけに慎重に準備して参りました。

初日は、開講式が2670地区木村大三郎ガバナー、2680地区石丸鐵太郎ガバナーの挨拶で始まり、安平和彦パストガバナーによるロータリーやセミナーの解説があり、夕方からオープニングパーティーが開かれました。

2日目は午前中に大江浩先生（日本キリスト教海外医療協会総主事）、午後はロニー・アレキサンダー先生（神戸大学大学院教授）による各々2時間の「平和と命」をテーマとする講義がありました。その後、思索の時間、レクリエーションタイムがあり、夕食時にフォーラムテーマ「良い社会とはどのようなもの」（他にサブテーマ、補足あり）が発表され、4つの班毎にバズセッションを夜遅く行いました。

参加ロータリアンは、初日・2日目の夜、「ロータリアンの夕べ」という講義（今年は安平パストガバナー、三木明パストガバナーによる「国際協議会」、「規定審議会」、「財団・夢計画」、「ポリオプラス」がテーマ）を受け

ました。

3日目は、9時頃から14時迄バズセッションが続き、14時からのフォーラムでは各班のセッション結果の報告後、深川純一パストガバナー、安行英文元新世代奉仕委員長の司会で約3時間半に亘り、受講生による討議がされました。夕食後、ファイヤーを囲んで安行元委員長（これ迄今井元RI理事が担当されてこられました）のお話を聞くカウシルファイヤーがあり、終了後は班毎にキャビンで最後の夜を過ごしました。

最終日は深川パストガバナーによる講義があり、閉講となりました。

今年は雨も降らず暖かい日が続ки、受講生は勿論、東京から御参加頂いた海沼美智子RI・IAC&RAC委員、御手洗美智子RI・RYLA委員、そして両地区から御参加頂いたロータリアンの皆様には過ぎ易いセミナーとなりました。

最後に、43名の受講生を受け容れるに当たり、各推薦クラブの御尽力を賜り、またガバナー事務局の皆様にもお世話になりましたことに感謝申し上げます。

なお、後日RYLAセミナー報告書をお送りさせていただきますので、一人でも多くのロータリアンの皆様にお読み頂けたらと思います。

併せて、本年5月25日（土）～26日（日）には、余島で35周年を記念して受講生の同窓会（ホームカミング）を開催致しますので、報告申し上げます。





● 2013学年度米山記念奨学生・カウンセラーオリエンテーション 4月14日(日)◆三宮グランドビル

米山奨学委員会 委員長 前田 靖文 (神戸ベイ)

4月14日に三宮グランドビルにて、新規米山カウンセラーと奨学生のオリエンテーションが開催されました。

第1部の、カウンセラーのオリエンテーションは、大室ガバナーエレクトの挨拶で始まり、オリエンテーションと質疑応答がなされました。第2部では、中村奨学会理事のご挨拶で奨学生が加わってのオリエンテーションです。米山学友会兵庫の傅会長もお手伝いに駆けつけてくれました。奨学生の指導教官にもご参加いただき、ロータリー、米山奨学事業についての説明と奨学期間の注意事項等を聞いていただき、米山奨学生代表が確約書を読み上げ、署名を行って初めて正式に奨学生となります。

懇親会では、安平奨学会広報委員の挨拶と滝澤ガバナーノミニの乾杯の発声によって始まり、歓談の場としましたが、奨学生、カウンセラー、指導教員の一言スピーチが始まると、みんなが真剣に耳を傾けていたのが大変印象的でした。

これから1年間、中国、韓国、台湾、モンゴル、ベトナム、ドイツ、イラン、チリ、トルクメニスタン、ネパール、ミャンマー、インドネシアの12か国の奨学生が地区内のロータリアンの皆様と交流を行います。どうか宜しくお願い申し上げます。



● 日タイ交流親睦ゴルフ大会 4月4日(木)~11日(木)

ロータリー親睦小委員会 委員長 富本 東平 (あわじ中央)

日タイロータリー親睦ゴルフ団一行が4月4日に関空に到着。総勢11名。

4月5日には洲本ゴルフ倶楽部で親睦ゴルフコンペを開催しました。タイ3360地区代表5名。米谷・橋本・石井・中村各パストガバナーもエントリーされ、当地区からの参加者は気合が入

りすぎたのか、優勝は神戸南ロータリーの千葉悠晃会員、上位者、ニアピン、ドラコンは当地区会員で独占してしまいました。表彰式、懇親会は神仙閣で開催。日タイの親善に励みました。

翌日は美奈木ゴルフ倶楽部で楽しみ、京都、奈良等の観光を終え11日に帰国されました。



3月9日、10日の二日間にわたり、東日本大震災被災地から、女子中学生バスケットボールチームを招待し、兵庫、大阪のチームと交流試合(武庫川カップ)を開催しました。14回目のこの大会を今年は我々西宮恵美寿RCの東日本大震災復興支援事業の一貫と位置づけ、武庫川女子大学バスケ部とコラボし「スポーツを通じて被災地の若者を元気づけよう」との願いを込め実施しました。

熱戦となった試合もさることながら、閉会式でのエール交換セレモニーは感動的なものとなりました。被災地松陵中の渡辺選手が「出会いと勇気と感謝を胸に福島に戻ってからも中学生らしく生きていきます」と挨拶。最後に参加者全員で「ビリーブ」を斉唱し花道を作り福島の生徒を見送りました。会場は涙の場と化し、忘れられない一コマとなりました。

絆忘れず 共に頑張る

東日本大震災きょう2年



兵庫の生徒らに見送られる福島県の中学生ら＝西宮市池開町

西宮・武庫川女子大

福島と県内6校の女子中生

バスケット通じ交流

同大バスケット部と西宮市、潮見(菅屋市)、梁瀬(宮原市)、宮原市、加古川、広畑(朝来市)、加古川、広畑(朝来市)が共催。福島県本宮市(姫路市)、宝殿(高砂市)島第1原発の西約60キロにあり、校舎と体育館が地再建された体育館に戻っています。県内からは魚崎神戸約200人が集まった。

本宮第二中は、東日本震災で崩壊。バスケット部はしばらく公民館で練習していたが、今年2月に謝を胸に、福島に戻ってからも中学生らしく生きていきます。あいつ。

た。松陵中は同原発の北西約50キロ。屋外での運動制限が長く続いていた。魚崎中2年の関理沙さん(14)は「絆を忘れない。共に頑張っていきたい。兵庫の生徒がピアノに合わせて「ビリーブ」を斉唱すると、被災地の生徒は涙をぬぐっていた。

バスケット「武庫川CUP」

福島の2中学校招待

福島県の中学校2校を招いたバスケットボールの交流大会「武庫川CUP」が10日、西宮市の武庫川女子大で開かれた。兵庫、大阪から参加した13校と、プレーを通して互いのきずなを深めた。

大会は、武庫川女子大が主催。本宮第二中は、震災で崩壊されたばかりの体育館が再建されたばかり。小泉菜生主将は、試合で5本の3点シュートを決めた。「思い切りプレーできた」と笑顔を見せた。大会の最後には歌を披露し合うなどし、兵庫、大阪の中学生とエールを交換した。(井川朋宏)



交流試合で加古川中と対戦する松陵中の生徒

● ロータリー財団委員会からの情報

次年度ロータリー財団委員会 副委員長 **室津 義定**（尼崎中）

4月6日開催の第1回次期ロータリー財団委員会において、次年度のロータリー財団関係業務について審議され、地区ロータリー財団委員会の構成および地区ロータリー財団委員会以外の小委員会が担当するロータリー財団業務、ならびに各補助金プロジェクト申請の審査手順等が決まりましたのでお知らせいたします。

I. 地区ロータリー財団委員会の構成

①意思決定を行う委員会

- 地区ロータリー財団委員会 ●地区補助金委員会 ●監査委員会（ガバナー直属）

②実務を担当する小委員会

- 補助金小委員会 ●資金管理小委員会 ●ポリオプラス小委員会 ●資金推進小委員会

II. 地区ロータリー財団委員会以外的小委員会が担当するロータリー財団業務

①社会奉仕委員会

- 地域問題小委員会：地区補助金奉仕プロジェクトと地区補助金奨学金のタイプ1

②国際奉仕委員会

- 世界社会奉仕小委員会：グローバル補助金人道的プロジェクト
- 奨学金小委員会：地区補助金奨学金のタイプ2・3とグローバル補助金奨学金
- V T T小委員会：地区補助金V T Tとグローバル補助金V T T

③学友委員会：ロータリー財団学友

III. 補助金プロジェクト申請の審査

①予備審査

「申請書が正しく書かれているかどうか、予算書・見積書は適切であるか」の書面審査を行った後、IIの①および②の各小委員会において、「補助金プロジェクト評価書」を用いて、補助金授与の可否に関する予備審査を行う。なお、小委員会における予備審査には、必要に応じて、補助金小委員会委員が参加する。

②最終審査

予備審査の結果に基づいて、補助金小委員会において、地区としての補助金授与の可否を決定する。

IV. 地区ロータリー財団委員会の主要行事日程

- 2013-14年度ロータリー財団セミナー：2013年10月20日（日）13：30－17：00
- 2014-15年度補助金管理セミナー：2014年1月26日（日）13：30－17：00



第2回ロータリー情報委員会

4月4日(木)◆ガバナー事務所会議室

ロータリー情報委員会 委員長 滝澤 功治 (神戸須磨)

1. 地区史編纂小委員会関係 (柴田小委員長)

2017年末発行を目標に、今後編纂作業を進めることにした。予算は前回とほぼ同じ程度とし、今後会員に1名当たり年間金300円を負担していただくことを各クラブに提案することにした。

2. 規定情報小委員会関係 (興津副委員長)

三木明代表議員から2013年規定審議会(4月21日から26日まで開催)に向けての準備状況の報告があった。

2013年5月26日(日)午後3時30分から、規定審議会結果報告会を宝塚ホテルで開催することとし、各クラブの次期会長・幹事・クラブ奉仕委員長、次期ガバナー補佐に案内することにした。なお、当日は同じ会場で午後1時30分から次期クラブ奉仕セミナーが開催され、その終了後に引き続いて報告会を開催することになる。

第5回ロータリー親睦小委員会(新旧合同)

4月10日(水)◆ガバナー事務所会議室

ロータリー親睦小委員会 委員長 富本 東平 (あわじ中央)

日タイロータリー親睦ゴルフ団一行受入の現況報告をした。また、今年度の事業の進捗状況の報告と次年度予定事業のうち引継ぎが必要な事案について協議した。

第5回米山奨学委員会

4月14日(日)◆三宮グランドビル

米山奨学委員会 委員長 前田 靖文 (神戸ベイ)

1. 今学年度のPHD研修生3名の面談を行いました。
2. 試行最終の3年目を迎える2014学年度の海外募集奨学生制度に対する当地区での取り組みを、通常の奨学生採用枠が圧迫される事から、もう一年見送る事を決定しました。
3. 米山学友会兵庫が今後どのように現役奨学生のプログラムに係るかの話し合いを行いました。

第14回国際ロータリー囲碁大会に参加して

4月12日(金)~13日(土)◆韓国・大邱市

11日、日本全国から釜山市に集合、夕刻日本選手団、役員、選手総勢17名の結団式と懇親会を行いました。地元で飲むマッコリは格別の味でした。

12日は釜山、慶州観光の後、大邱市に移動。囲碁同好会韓国会長の李在允氏の案内で大邱市の把溪寺を訪問。お茶のおもてなしを受け、珍しい松茸茶を皆でいただきました。19時より徳榮歯科医院にて開会式。今回は台湾チームがミサイル問題で参加できなくなり残念な思いをしましたが、日本チームは大歓迎を受けました。会は石井良昌国際ロータリー囲碁同好会会長の挨拶で開幕し、歓迎晩餐会が盛大に行われました。

翌13日10時より対戦が始まり、日本チームは苦しい対戦になりましたが、上級で東京京浜RCの塚本5段が迫力ある対局を展開、見事に優勝しました。勝利の瞬間は全会場から拍手の嵐が起きました。

韓国のロータリアンの熱いおもてなしで親睦と友好を深め、翌14日帰ってまいりました。当地区からは、永田博巳3段(加古川平成)が参加しました。

文責：ロータリー親睦小委員会 委員長 富本東平 (あわじ中央)





うまいもんめぐり



神戸のおすすめランチ

三宮駅から新神戸駅まで続くフラワーロードを山手に進み、そこから一本東側に入ると教会を改装したカフェ・ベーカリーがあります。特におすすめは自家製のローストビーフサンドイッチ。

窯でじっくり火を入れ、ジューシーに焼き上げたローストビーフ、自家製のバターを塗りライ麦入りのパンに野菜とサンド、自家製のマスタードマヨネーズとデミグラスソースで風味よく仕上げたサンドイッチです。

また、神戸南京町近くの老舗中華料理店のチャーシューワンタン麺は存在感のあるワンタンにあっさりとしたチャーシュー、しゃきしゃきとしたキャベツ、シンプルなスープと麺の一体感が嬉しい一品です。

また、鯉川筋をちょっと西に入ったところにある中華料理店。小さい店ながら本格的な広東省家庭料理が楽しめます。お勧めは中華粥セット。香草のアクセントが効いた中華粥にパリパリとした麺がおいしいあんかけ焼きそばとの相性抜群のセットです。

神戸にお立ち寄り際には、ご賞味ください。

神戸第1グループ ガバナー補佐 上原 守（神戸）



小野の「ホルモン焼きそば」

小野市は昔から算盤、金物を中心とする商業の街。昭和30年代に、その職人さんたちの間で市内の焼き肉店でよく食べられていたのが「ホルモン焼きそば」です。

近年これをまちおこしとしてB級グルメに位置付け、街をあげて復活させています。現在約15店舗ほどでこの「ホルモン焼きそば」をメニューとして加え、小野市観光協会でも黄色いのぼりを作成し、「おの恋ホルモン焼きそばひろめ隊」なるものまで結成して全国に情報発信を開始しています。

小野加東RC会長 藤田さんご推薦の店で、最近新装されたばかりの焼肉店で食べてきました。小腸独特の油の絡んだ甘みのプリプリ感と焼肉のたれのピリ辛感が、そば麺のつるっとした食感に良くマッチし、思ったほどしつこくない美味しさでした。



東播第3グループ ガバナー補佐 大西孝明（三木みどり）

○ご入会を歓迎します(敬称略・クラブ順)

尼崎北



西村 大介
建築
4/5入会

尼崎中



城田 喜行
歯科
4/10入会

神戸



前田 盛
県行政
3/28入会



西本 誠實
私立学校
3/28入会

明石



桐山 修一
弁護士
3/13入会

明石北



岸本 泰浩
倉庫業
4/2入会



小川洋次郎
広告代理業
4/2入会



岡田 豊基
大学
4/9入会

高砂青松



櫻井 宣孝
保険代理業
3/6入会

和田山



齊藤 祥見
仏教
3/28入会

5月の地区活動予定

日	時	行 事 名	場 所
5月 6日(月・祝)	14:30~	2013-14年度短期青少年交換・新世代交換派遣生第二次選考	宝塚ホテル西館9階・オーシェルおおぞら
9日(木)	16:00~17:00	2013-14年度第1回奨学金小委員会(面接選考)	ガバナーエレクト事務所会議室
11日(土)	未定	第3回クラブ奉仕委員会	未定
19日(日)	11:00~	資金推進小委員会(新旧合同小委員会)	ガバナーエレクト事務所会議室
19日(日)	14:00~17:00	2013-14年度第1回補助金小委員会	宝塚ホテル東館2階蘭
25日(土)~26日(日)		ホームカミングライラ	余島野外活動センター
26日(日)	13:30~15:00	2013-14年度クラブ奉仕セミナー	宝塚ホテル西館L階すみれ
26日(日)	15:30~17:00	規定審議会結果報告会	宝塚ホテル西館L階すみれ
26日(日)	14:30~17:00	環境問題セミナー	須磨寺
29日(水)	18:00~	第4回戦略計画委員会	聚景園



○ご寄付ありがとうございました(敬称略・クラブ順)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



阪上 博
(伊丹有明)



辻野 信博
(伊丹有明)



小南 稔彦
(篠山)



太田 雅勝
(神戸)



堀田 康郎
(三木)



宮永 淳
(三木)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



坂井 幸嗣
(三木)



繁田 正文
(三木)



竹川 誠一
(三木)



石濱 義民
(洲本)

ポール・ハリス・フェロー



松田 暉
(神戸)



山崎 正二
(淡路三原)

ガバナー事務所からのお知らせ

◆姫路ロータリークラブ事務局の移転

4月8日(月)より姫路商工会議所新館3階から2階に移転しました。

電話番号、FAX番号、E-Mailアドレスに変更はありません。

訃報



故 清野喜一郎 氏(神戸東灘)

3月4日 享年80歳



故 半田金次 氏(上郡)

4月4日 享年80歳



故 奈良安啓 氏(神戸西)

3月17日 享年78歳

国際ロータリー第2680地区 2013年3月出席報告

	クラブ名	例会数	平均出席率 %	会員数					クラブ名	例会数	平均出席率 %	会員数			
				2012年 7月1日	当月末	増減	女性					2012年 7月1日	当月末	増減	女性
尼 崎 6	尼 崎	4	86.43	32	35	3	1	東 播 第 一 4	明 石	3	86.80	54	57	3	0
	尼 崎 北	4	84.62	43	41	-2	0		明 石 西	3	100.00	46	45	-1	0
	尼 崎 東	3	95.48	42	45	3	0		明 石 北	4	92.67	41	42	1	0
	尼 崎 西	4	80.71	35	36	1	1		明 石 南	4	96.00	25	26	1	0
	尼 崎 南	4	94.42	41	42	1	5		小 計		93.87	166	170	4	0
	尼 崎 中	3	83.33	23	24	1	2		高 砂	5	100.00	49	50	1	2
	小 計		87.50	216	223	7	9		加 古 川	4	82.83	72	72	0	0
阪 神 第 一 5	伊 丹	4	88.88	37	36	-1	0	東 播 第 二 5	加古川中央	4	88.94	48	47	-1	0
	川 西	4	93.35	36	36	0	3		高砂青松	3	100.00	46	47	1	2
	伊丹有明	5	87.95	31	30	-1	0		加古川平成	3	90.90	27	23	-4	3
	川西猪名川	3	96.00	25	25	0	4		小 計		92.53	242	239	-3	7
	伊丹昆陽池	4	90.29	24	23	-1	0		三 木	5	98.47	54	55	1	0
小 計		91.29	153	150	-3	7	小野加東	3	91.80	41	41	0	1		
阪 神 第 二 6	西 宮	4	100.00	47	52	5	0	淡 路 6	北 条	4	95.10	35	36	1	0
	芦 屋	3	80.35	48	48	0	0		西 脇	4	99.42	43	45	2	1
	西宮甲子園	3	94.12	38	40	2	0		三木みどり	3	80.94	37	36	-1	0
	西宮夙川	4	94.35	38	39	1	4		小 計		93.15	210	213	3	2
	芦屋川	4	94.79	26	25	-1	1		洲 本	4	84.72	38	38	0	0
	西宮恵美寿	4	100.00	24	25	1	5		南 淡 路	5	92.80	29	28	-1	3
小 計		93.94	221	229	8	10	淡路三原	4	94.80	21	20	-1	0		
阪 神 第 三 7	宝 塚	3	100.00	21	22	1	0	西 播 第 一 6	津 名	3	87.99	34	34	0	0
	三 田	4	91.10	29	31	2	0		淡 路 北	4	83.82	19	17	-2	0
	篠 山	3	100.00	47	50	3	0		あわじ中央	3	100.00	22	22	0	0
	柏 原	5	93.90	46	50	4	0		小 計		90.69	163	159	-4	3
	宝塚武庫川	4	100.00	42	40	-2	0		姫 路	4	84.87	85	89	4	0
	三 田 南	4	100.00	10	9	-1	0		姫 路 南	4	92.98	78	75	-3	0
	宝 塚 中	3	87.65	30	31	1	8		姫 路 西	3	84.77	68	68	0	2
小 計		96.09	225	233	8	8	姫 路 東	4	100.00	73	72	-1	1		
神 戸 第 一 7	神 戸	4	88.49	151	157	6	0	西 播 第 二 4	神 崎	4	84.68	34	31	-3	0
	神 戸 東	4	88.92	104	103	-1	0		姫路中央	4	88.00	6	8	2	1
	神 戸 東 灘	4	89.50	35	33	-2	3		小 計		89.22	344	343	-1	4
	神 戸 有 馬	5	87.50	16	16	0	0		赤 穂	4	90.45	38	37	-1	0
	神 戸 南	4	95.17	70	70	0	0		相 生	3	100.00	39	41	2	1
	神 戸 六 甲	3	94.44	19	17	-2	0		龍 野	4	94.32	54	57	3	3
	神 戸 ベイ	4	83.00	19	20	1	3		上 郡	4	95.00	25	25	0	6
小 計		89.57	414	416	2	6	小 計		94.94	156	160	4	10		
神 戸 第 二 7	神 戸 西	4	93.40	63	62	-1	5	但 馬 6	豊 岡	5	91.46	40	38	-2	0
	神 戸 須 磨	3	86.79	37	37	0	0		生 野	3	86.15	22	22	0	0
	神 戸 北	4	88.70	32	31	-1	1		香 住	4	90.00	25	24	-1	0
	神 戸 垂 水	4	93.97	29	31	2	5		浜 坂	3	86.00	17	18	1	2
	神戸ハーバー	3	100.00	7	7	0	0		豊岡円山川	4	88.10	23	21	-2	0
	神戸西神	4	97.30	34	35	1	0		和 田 山	4	90.13	23	22	-1	1
	神 戸 中	4	82.05	37	39	2	3		小 計		88.64	150	145	-5	3
小 計		91.74	239	242	3	14	合計	74RC		91.78	2,899	2,922	23	83	

◆クラブ数…………… 74RC
 ◆2012年7月1日 クラブ会員数……2,899人
 ◆2013年3月末 クラブ会員数……2,922人

◆2013年3月末女性会員数…………… 83人
 ◆2013年3月平均出席率……………91.78%
 ◆増 減…………… 23人増